

平成 25 年 8 月 30 日

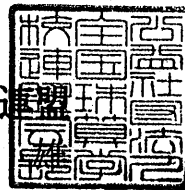
初等教育における珠算教育強化のお願い

文部科学大臣

下村博文様

珠算教育強化のお願い

公益社団法人 全国珠算学校連盟
会長 吉田 松



全国珠算教育団体連合会構成メンバー

公益社団法人 全国珠算学校連盟
公益社団法人 全国珠算教育連盟
日本珠算連盟

当連盟は、全国組織を持つ 3 団体（公益社団法人全国珠算学校連盟、公益社団法人全国珠算教育連盟及び日本珠算連盟）が構成する「全国珠算教育団体連合会」のメンバーとして、全国的に幅広く珠算教育・技術の振興と発展に努力をいたしております。

珠算は我が国が世界に誇る伝統的な文化であり、長きに渡り社会生活の基礎となる「読み・書き・そろばん」の一環として「そろばん」技能の習得が奨励されてきました。IT 社会と言われる現在にあっても、多くの児童が珠算技能の習得を目指し、その過程で培われる集中力や忍耐力を身に付け、学校でのあらゆる学習に対する真摯な姿勢と自信を育んでいます。

珠算による計算力の涵養は、児童の基礎学力の向上に不可欠な基本と考え、「全国珠算教育団体連合会」では珠算の指導者を全国の小学校へ派遣し、また珠算学習の補助教材として「たのしいそろばん」を無料で配布しているところです。（平成 23 年度 3,500 校へ派遣）

教育の見直しが叫ばれている中、珠算は長い歴史と伝統に基づき指導法の改良等も進められ、今なお児童の計算力・計数感覚の涵養に最も適した学習法として見直され、多くの児童が学んでおります。

こうした中、珠算教育の果たす重要な役割について一層のご理解を賜り、現在小学校の 3・4 年生に導入されております珠算学習を 2 年生から 4 年生まで連続して指導がなされるよう、珠算教育の強化を強くお願いする次第です。

以上